

全道フットサル選手権2018(U-14) 函館地区予選大会 開催要項

2017/11/30更新

- 1 主催 (公財)北海道サッカー協会、(一社)北海道フットサル連盟
 - 2 主管 函館地区サッカー協会三種委員会
 - 3 期日 平成29年1月13日(土)、14日(日)
 - 4 会場 予選R:函館市立凌雲中学校 函館市立港中学校 函館市立赤川中学校 七飯町立七飯中学校
決勝T:函館市立凌雲中学校
 - 5 参加資格 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及びフットサル大会登録を行った、15歳未満(ただし、中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
 - ①チーム 1) (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録した団体およびクラブ申請をした団体であること。
 - 2) 大会期間中、審判業務ができるフットサル審判の資格を有する審判員が所属している、または帯同できるチームであること。
 - 3) 1つの加盟登録チームから、最大2チームまで参加できる。ただし、その2チームが別会場となった場合でも、どちらのチームにもフットサル審判の資格を有する審判員が所属している、あるいは帯同できるチームであること。
また、参加総チーム数の上限を40チームとし、それを超える場合には以下のように出場チームを決定する。
ア 1つの加盟登録チームから、1チームの出場枠を保障する。
イ) 2チームの申し込みをしている加盟登録チームで、選手登録数(3種年代)の多いチームから順に出場権を与える。
ウ チームスタッフが監督会議に正当な理由なく欠席、または、監督会議終了までに大会参加料を納入できない場合には、イ)の権利を剥奪する。
 - 4) 本大会に合同チームで出場する場合は、次のすべての条件に該当していなければならぬ。また、全道大会へ出場資格を得た場合は出場することができる。

ア 合同するチーム及び選手は、開催要項における参加資格を満たしていること。
イ) 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームでないこと。
ウ 地区協会の3種委員長及びフットサル委員長から、合同チームとしての参加承認を受けること。
 - ②選手 1) ①の団体に登録されたU-14(中学2年生以下・女子の登録を認める)の選手であること。
 - 2) 予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。(ただし、家族全員の転出証明写しを提出した場合はその限りではない。)
 - 3) 父母の同意を受けたものであること。
 - 4) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - 5) スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 6 競技方法 ① 1グループ4~5チームとして、8グループのリーグ戦方式(1日目)及び各グループ2位までのチームの16チームによる決勝トーナメント方式とする。
 - ② 予選リーグの試合時間は20分(10-2-10)とする。(ランニングタイム)
ただし、5チームリーグは16分(8-2-8)とする。
 - ③ 決勝トーナメントの試合時間は20分(10-2-10)とする。(ランニングタイム)
ただし、代表決定戦(準決勝)のみ16分(8-2-8)のプレーイングタイムで行う。
 - ④ トーナメントの試合において、上記時間内に勝敗が決しない場合はPK方式(両チーム3本ずつのキックで行う。決しない場合は、ベンチメンバーも含めて一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。ただし、キックの順番は変えない。また、ベンチメンバーも含めた人数は人数の少ないチームにそろえる。)により次回戦への進出チームを決定する。

予選リーグ順位決定方法

- ① 勝ち点の多い順→勝ち3点、引き分け1点、負け0点で換算する。
- ② 勝ち点で並んだ場合→
 - (1)当該チーム間の対戦成績
 - (2)当該チーム間の得失点差
 - (3)当該チーム間の総得点数
 - (4)グループ内での総得失点差
 - (5)グループ内での総得点数

(6)下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

1. 警告1回 1ポイント
2. 警告2回による退場1回 3ポイント
3. 退場1回 3ポイント
4. 警告1回に続く退場1回 4ポイント

③ 以上でも決まらない場合は会場責任者のもとでトスによって決める。

- 7 競技規則
- ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定「フットサル競技規則」による。
(反則の累積は決勝トーナメントから適用する。)
 - ② 使用球は、フットサル用4号ボール(空気圧は700g/cm³)とする。
 - ③ タイムアウトは適用しない。
 - ④ 試合終了のブザーについて。ランニングタイムはなし、プレイングタイムはありとする。
 - ⑤ 登録人数は15名以内とし、交代は先発メンバー以外の登録選手(最大10名)の範囲内で自由にできる。(全道大会の登録選手は20名以内)
 - ⑥ 本大会において退場させられたものは次の1試合出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
 - ⑦ 本大会中、警告を2度受けたものは次の1試合に出場できない。
 - ⑧ 累積ファールのカウントは、予選リーグでは行わない。
 - ⑨ 競技者のシューズは、キャンパス、またはやわらかい皮革製であること。また、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が鉛色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは、ノンマーキングであっても使用できない。)

- 8 参加申し込み
- ① 大会参加を希望するチームは、別紙【参加申込書】に必要事項を記入の上(監督名・帯同審判名の記入は必須)、下記申込先に郵送またはE-mailで送付すること。
 - ② 参加申込締め切り日 平成29年12月8日(金)午後5時 必着
(これ以降の申し込みは一切受け付けない。)

申込先	041-0811 函館市富岡町1丁目18番2号	函館市立五稜郭中学校	立花 穰
	TEL (0138)41-1332	FAX (0138)41-1316	
	E-mail: tachiy0524@ncv.jp		

③ 大会参加申し込みをしたチームは、「フットサル大会登録票」に必要事項を記入の上、平成29年12月15日(金)までに上記申込先にE-mailで送付すること。

なお、「フットサル大会登録票」受付後の選手変更については、3名まで認める。ただし、「フットサル大会登録票」の再提出は切は、平成30年1月5日(金)までとする。
また、番号の変更及びユニフォームの変更は認めない。

- ④ 大会参加料 8000円(フットサルチーム登録料4000円を含む。)
※監督会議終了までに納入すること。

9 監督審判会議及び組み合わせ抽選

日時 平成29年12月16日(土) 14:00
場所 函館市立五稜郭中学校 1階技術室

- 10 表彰 優勝、準優勝、第3位までを表彰する。

11 負傷及び事故の責任

大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとし、救急用具等の準備は各チームの責任において行うこと。
スポーツ傷害保険またはそれに代わるものに参加することを義務づける。

12 その他

- ① ユニフォームは(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守する。正副2着のユニフォームを用意し胸番号も必ず付ける。ただし、フィールドプレーヤーは1番はつけられない。
- ② 決勝トーナメント進出チームは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を当日必ず持参し、試合前に提示すること。
- ③ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおける摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- ④ 会場、施設の利用上の注意事項を遵守すること。
- ⑤ 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があった場合はそのチームの出場を停止する。
- ⑥ 審判は基本的に相互審判制とし、審判服、フットサル審判用ワッペンを着用を義務づける。
- ⑦ 今大会において上位2チームは、平成30年3月3日(土)、4日(日)開催の全道大会(北海道立野幌総合運動公園総合体育館メインアリーナ 江別市)への参加を義務づける。